

アクエリアンエイジサバイバルトーナメント19 イベントルール

【チームメンバーについて】

- 5人一組で1チームとする。
- メンバーの順番はスコアシート記入時の順番で固定とする。途中での変更は認められない。
- 席順と対戦形式は以下の順番で行う。
 - チームリーダー：ギャラクシースタイル/パートナーシステム試用版ルール最新版を適用
 - チームメンバー1：ギャラクシースタイル/パートナーシステムなし
 - チームメンバー2：ギャラクシースタイル/パートナーシステム試用版ルール最新版を適用
 - チームメンバー3：ギャラクシースタイル/パートナーシステムなし
 - チームメンバー4：ギャラクシースタイル/パートナーシステム試用版ルール最新版を適用
- テーブルナンバーの置いてある席がチームリーダーの座る席とする。
- メンバーの途中変更は認められない。

【ギャラクシースタイル】

- ギャラクシースタイルに対応しているカードが使用可能です。
 - ※同名カードのテキストが異なるカードにつきましては、最新のカードのテキストに準じます。
 - ※使用不可とされているカードの使用が確認された場合、その時点で失格となりますのでご注意ください。
- 制限カード(2013.04.19現在)
 - 1枚制限：以下のカードはデッキに1枚までしか使用できません。
 - ・0479 カレイドスコープ
 - 12月8日発売及び配布の下記のカードは使用できません。
 - PP181 女子高生サイキッカー“齋木 新名”
 - PP182 封仙陣
 - PP183 デビルズ・パラノイア
 - PP184 モーンブレイド
 - PP185 アブソリュート・ヴァニッシュ
 - PP186 電腦エルフ“ラプンツェル”
 - PP187 女子高生サイキッカー“齋木 新名”
 - PP188 封仙陣
 - PP189 デビルズ・パラノイア
 - PP190 モーンブレイド
 - PP191 アブソリュート・ヴァニッシュ
 - PP192 電腦エルフ“ラプンツェル”
 - PR135 総参謀長“メタトロン”
 - PR139 聖乙女“ニコル・クラウド”
 - PR140 マーメイド・メロディ“アフロディーテ”
 - PR141 スネークメイド

【パートナーシステム】

- パートナーシステム試用版ルール最新版を適用致します。
- 対戦毎にデッキ内のネームレベルキャラクターであれば、パートナーの変更は可能です。
- パートナー制限：以下のカードはパートナー置き場に置くことができません。(2013.04.19現在)
 - ・0785 レッドジュエル“フォルナ・アンタレス”
 - ・0787 レッドジュエル“フォルナ・アンタレス”

【イベントルール】

- 1対1の2人対戦で1本勝負の対戦を5組行う。
- 1回の対戦は30分で行う。
- デッキの途中変更は認められない。
- 先攻、後攻は7枚のドロウの前にジャンケンで決める。(勝った方が先攻・後攻を選択)
- 先攻のファーストドロウはなし。
- 後攻は1回のみ手札の引き直し可。手札を引き直す場合、手札を山札に戻してから、後攻、先攻の順にシャッフルを行い、その後、手札を引き直す。
- 途中投了は可能です。
 - 投了の場合、勝者の与ダメージ10受ダメージ0とし、敗者の与ダメージ0受ダメージ10とする。
- プレイに関する相談及び助言、またはそれに類する行為は禁止する。
- その他、詳細は最新のアクエリアンエイジルールブックに準ずる。
- ゲームの勝敗
 - ・勝利条件
 - 対戦相手を敗北させ、かつ自分が敗北していないプレイヤーの勝利。
 - ・引き分け
 - 1.両者が同時に敗北した場合、引き分けとする。
 - 2.対戦終了の合図があった時点で勝敗が決していない場合、そのターンの終了を待たずして引き分けとする。
 - ・敗北条件
 - 1.ダメージ置き場に置かれたカードが10枚以上になった瞬間。(バトルの結果であれば、そのバトル判定の処理が済んだ時点)
 - 2.デッキにカードが1枚も無い状態で、デッキからカードを引かなければならない。
 - 3.投了をした場合
 - 投了の場合、勝者の与ダメージ10受ダメージ0とし、敗者の与ダメージ0受ダメージ10とする。
- 5組の対戦の結果、勝利数の多いチームの勝ちとする。勝利数が並んだ場合、下記の優先順位に基づいて勝敗を決定する。
 - ・その回戦でのチームの合計得失点差(チームメンバーの与ダメージ合計-チームメンバーの受けダメージ合計の値)が高いチーム
 - ・それまでの全回戦のチーム勝利者数の合計が多いチーム
 - ・それまでの全回戦のチームの合計得失点差(チームメンバーの与ダメージ合計-チームメンバーの受けダメージ合計の値)が高いチーム
 - ・チームリーダー同士によるジャンケンで勝ったチーム
- トーナメント形式で行う。
- いかなる場合でも、ジャッジの判定・指示には従わなくてはならない。
- 上告について
 - ・ジャッジの裁定に納得ができない場合には、ヘッドジャッジに上告することができます。
 - 上告の際、改めてヘッドジャッジが裁定を下しますが、この裁定がジャッジの下した裁定と同じ場合でも異なる場合でも最終的な裁定となります。本日の大会において、その裁定が覆ることはありません。
- 対戦の内容が適切でないと判断した場合、対戦結果を没収することがあります。予めご了承ください。
- 遅延行為に関する注意
 - ・対戦相手が故意に対戦時間を引き延ばしていると判断した場合は挙手し、ジャッジを呼んで下さい。
 - ・ジャッジの判断により試合時間の延長、または追加のターンを行うことがあります。
 - ・ジャッジが故意の遅延行為と判断した場合、即座に失格となります場合があります。
- イベントの運営、進行状況により上記の内容やスケジュールが変更される可能性がありますので予めご了承ください。